

## 目次

[ 簡易版ファクト・シート ]	P 8	大項目（4指標）ヒストリカル順位推移
P 1 定性情報・会社情報	P 9	ランキング算出根拠 全経営指標5分位表（1）
P 2 決算データ、財務健全性検証及びコメント	P 1 0	ランキング算出根拠 全経営指標5分位表（2）
P 3 バリュエーション、収益性指標及び順位	P 1 1	業種別経営指標ポイント平均
P 4 ROE/ROA/配当性向/DOE 順位等推移	[ 経営指標比較・レポート ]	
[ 経営指標ランキング・レポート ]	P 1 2	成長性比較（売上高/営業利益/経常利益）
P 5 「 経営指標総合 」	P 1 3	利益率比較（営業利益率/最終利益率）
P 6 「 経営指標総合 」ヒストリカル推移及びコメント	P 1 4	資本利益率比較（ROE/ROA）
P 7 大項目（4指標）における全社分布表	P 1 5～	ディスクレーマー

## 定性情報

- 【 建物設備トータルサポート 】 ・ 空調・給排水などの建物設備メンテナンスを年間契約、スポット契約で行うことが中核事業。設備工事はリニューアル工事が主体。建物内の設備診断、環境診断にも強みを発揮。また、医薬品製造施設など特殊で厳しい環境が求められる現場でのバリデーション（妥当性）確認、管理に定評があり、必要なソリューション提案を行う。
- 【 第2四半期決算 】 ・ 業績の好調推移を確認。対前年同期比で売上高が12.1%伸長、3利益項目はそれぞれ30%以上増益。これにより、第2四半期段階での過去最高売上（7期連続）を記録し、各利益も過去最高を達成した。設備診断、ソリューション提案を丹念に行い、顧客の省エネ・ニーズを掘り起こすことに徹底したことが奏功。オフィスビル、学校の改修によるリニューアル工事売上増加も寄与。期初見込み通り、中間増配を実施。
- ・ SC社は、同社の通期（17年度）における売上高、各利益の過去最高更新のがい然性が高まったと判断する。（売上：7期連続、営業利益・経常利益：4期連続、親会社株主に帰属する当期純利益：2期連続）
- 【 中期経営計画 】 ・ 前5か年中計を2年前倒しで達成。19年3月期を終期とした現在の新3か年計画の当期は2期目にあたる。19年3月期の目標は、売上高：480億円、営業利益：25億円。
- 【 経営指標ランキング 】 ・ 過去最高順位を更新。同社は15年度、16年度の確定順位において（同社の）過去最高順位を獲得しているが、11月基準順位は3326社中671位とさらにそれを更新した。これは全体のほぼ上位から20%の高位置。特に「健全配当性向」のポイントが高く、全社中176位と株主還元姿勢が極めて高いことが分かる。掲げている配当方針は「配当性向50%を目途に段階的に引き上げる」というものであるが、過去実績である15年度、16年度は、この50%を上回る水準で既に配当を実施している。（P4、P5、P6）

## 会社情報

2017年11月29日 現在

株式コード	4658				
正式名称	日本空調サービス（株）				
本社事務所所在地	名古屋市名東区照が丘239-2				
主要取引市場	東証1部				
東証業種区分	サービス業				
売買単位	100株	代表取締役社長	橋本 東海男		
最低売買代金	80,200円	資本金	1,139百万円		
上場日	1996/11/27	時価総額	28,699百万円	1585位	3693社中
登記上設立日	1964/04/28	売買代金25日平均	39,759千円	2242位	3693社中
決算月日	03/末	(2017年3月末時価総額)	23,975百万円	1579位	3670社中
大株主所有割合	57.8%	(2016年度平均売買代金)	20,248千円	2292位	3670社中
浮動株比率	9.3%				

## 簡易版ファクト・シート

( 決算データに基づく財務指標、財務健全性検証 )

2017年11月29日  
スプリングキャピタル株式会社

会社発表決算データに基づくスプリングキャピタル社試算経営指標等 (単位: 百万円、%、倍)

会社発表決算データに基づく財務指標及びキャッシュフロー (スプリングキャピタル社算出)

(全社)会計年度 決算期 連結・単独 データ根拠		2013A/C 2014/03 連結 有報	2014A/C 2015/03 連結 有報	2015A/C 2016/03 連結 有報	2016A/C 2017/03 連結 有報	2017A/C 2018/03	直近 四半期決算
流動比率	%	147.6	153.7	156.3	160.8		171.4
固定比率	%	94.0	86.8	93.1	89.4		87.1
自己資本比率	%	42.6	44.2	43.4	47.1		50.0
負債比率	%	122.5	113.8	128.9	110.6		98.1
デットエクイティレシオ	%	19.2	11.0	27.6	19.2		15.8
インタレストカバレッジレシオ	倍	119.1	145.8	119.0	98.1		
財務レバレッジ	倍	2.3	2.3	2.3	2.1		2.0
営業活動によるC F	百万円	2,459	1,852	1,758	1,154		
投資活動によるC F	百万円	-369	-121	-1,830	-303		
財務活動によるC F	百万円	-834	-1,196	737	-1,498		
(現金及び同等物)	百万円	(4,352)	(4,900)	(5,555)	(4,896)		
(E B I T D A)	百万円	(2,268)	(2,572)	(2,742)	(2,911)		

財務健全性検証

2017年11月29日 現在

		A 29業種	B サービス業	標準 A、Bの	標準値	望まれる 水準	同社数値	検証
流動比率	%	149.0	160.9	低い数値	149.0	より高い	171.4	○
固定比率	%	139.2	101.6	高い数値	139.2	より低い	87.1	○
自己資本比率	%	40.7	40.3	低い数値	40.3	より高い	50.0	○
負債比率	%	139.2	143.7	高い数値	143.7	より低い	98.1	○
デットエクイティレシオ	%	148.0	152.6	高い数値	152.6	より低い	15.8	○

### [ 財務健全性コメント ]

- ・ 検証結果は5項目中全ての項目において健全性標準をクリアしており、「健全性に全く問題がない」と判断される。  
(判断根拠)
- ・ 金融4業種を除く「全業種」との比較、また同業である「サービス業」との比較において、5項目全てにおいて健全性が上回っている。5月基準と比較すると、「自己資本比率」が47.1%から50.0%に上昇しており、「負債比率」も110.6%から98.1%に低下していることから、さらに健全性が増したと判断される。(P2)
- ・ 有利子負債の自己資本に対する比率である「デットエクイティレシオ」は、過去4期にわたり11.0%~27.6%と、全業種の数値(150%程度)を大きく下回り推移してきたが、11月基準で15.8%とさらに低下している。また、営業利益と金融収益の合計である「事業利益」が支払利息の何倍であるかを示す「インタレストカバレッジレシオ」は、過去4期に亘り、概ね100倍程度の極めて高い水準を維持している。(P2)
- ・ 「ROA」は、概ね8%程度と高い水準にあり、これは、明らかに同社の負債コストを上回っていると考えられることから、今後、有利子負債によるレバレッジをかける事業展開を図っても、何も問題の無いことが現時点で証明されていると考えられる。(P4)

簡易版ファクト・シート

( バリュエーション・データ、決算データに基づく収益性指標 )

2017年11月29日  
スプリングキャピタル株式会社

バリュエーション及び市場データ

2017年11月29日 現在

終値	802 円	年初来高値	824 円	2017/11/07
予想 P E R	18.74 倍	年初来安値	603 円	2017/01/18
実績 P E R	18.78 倍	6ヶ月騰落率	24.3 %	( TOPIX ) 13.8 %
実績 P B R	1.80 倍	12ヶ月騰落率	46.5 %	( TOPIX ) 21.6 %
実績配当利回り	2.74 %	12ヶ月ヒストリカル・ボラティリティ	17.1 %	( TOPIX ) 10.7 %
EV/EBITDA	8.83 倍			
予想 P S R	0.64 倍			
実績 P S R	0.65 倍			

会社発表決算データに基づく収益性指標と全社順位 (金融を除く29業種) (スプリングキャピタル社算出)

(全社)会計年度 会社決算期		2012A/C 2013/03 実績 国内基準	2013A/C 2014/03 実績 国内基準	2014A/C 2015/03 実績 国内基準	2015A/C 2016/03 実績 国内基準	2016A/C 2017/03 実績 国内基準	2017A/C 2018/03 見込み 国内基準
対象社数	社	3372	3365	3363	3443	3467	3345
売上高	百万円	35,574	39,868	41,275	42,579	43,143	44,000
順位	位	1483	1421	1418	1426	1401	1404
営業利益	百万円	1,317	1,869	2,144	2,323	2,394	2,400
順位	位	1503	1400	1345	1347	1365	1386
経常利益	百万円	1,404	1,926	2,215	2,378	2,482	2,500
順位	位	1506	1436	1363	1338	1329	1352
当期純利益	百万円	711	1,100	1,187	918	1,497	1,500
順位	位	1557	1446	1438	1640	1364	1405
* 企業規模の影響を受けるため、上位からのパーセンテージは算出しない。							
売上高営業利益率	%	3.7	4.7	5.2	5.5	5.5	5.5
全社合計	%	4.7	5.5	5.7	6.2	6.7	7.0
順位	位	1751	1585	1507	1588	1666	1600
上位からのパーセンテージ	%	51.9	47.1	44.8	46.1	48.1	47.8
売上高経常利益率	%	3.9	4.8	5.4	5.6	5.8	5.7
全社合計	%	4.8	5.8	5.9	6.2	6.7	7.2
順位	位	1749	1639	1557	1577	1622	1559
上位からのパーセンテージ	%	51.9	48.7	46.3	45.8	46.8	46.6
売上高最終利益率	%	2.0	2.8	2.9	2.2	3.5	3.4
全社合計	%	2.2	3.4	3.6	3.6	4.3	4.7
順位	位	1888	1714	1747	2156	1749	1704
上位からのパーセンテージ	%	56.0	50.9	51.9	62.6	50.4	50.9

## 会社発表決算データに基づく資本利益率と配当性向指標順位 (金融を除く29業種) (スプリングキャピタル社算出)

(全社)会計年度 会社決算期		2012A/C 2013/03 実績	2013A/C 2014/03 実績	2014A/C 2015/03 実績	2015A/C 2016/03 実績	2016A/C 2017/03 実績	2017A/C 直近四半期 見込み
ROE	%	6.9	9.9	9.8	7.0	10.5	9.8
29業種合計	%	5.4	8.5	8.4	7.8	8.8	9.4
順位	位	1404	1008	1104	1691	1101	1251
対象社数	社	3335	3329	3340	3421	3438	3438
上位からのパーセンテージ	%	42.1	30.3	33.1	49.4	32.0	36.4

- \* 当期純利益÷自己資本 (≒株主資本) 株主資本を使ってどのくらい最終的な利益率を確保したのかを表す重要指標。  
2期の期末自己資本の平均を分母とするため、該当期間に自己資本がゼロ以下となった企業は対象外。  
直近四半期決算におけるROEは、当期純利益の今年度見込み、及び、前年度末の自己資本と直近四半期の自己資本の平均から試算。

ROA	%	5.6	7.4	7.9	7.9	7.8	7.6
29業種合計	%	4.5	5.4	5.2	5.6	5.7	5.8
順位	位	1300	1027	961	1046	1135	1127
対象社数	社	3366	3351	3355	3427	3450	3438
上位からのパーセンテージ	%	38.6	30.6	28.6	30.5	32.9	32.8

- \* 事業利益 (営業利益+利息・配当金収入) ÷ 総資産 この数字が企業の金融コスト (例: 社債発行コスト10年=2%など) を上回っていれば、借入れ等による財務レバレッジにより事業を拡大させることが正当化される。  
この事業利益が金融費用 (支払利息・割引料) の何倍であるかを示したのがP2のインタレストカバレッジレシオであり、10倍以上が理想とされる。ROA、(売上高) 利益率が高く、インタレストカバレッジレシオが十分な水準であれば、企業が積極的な財務活動を行っても問題はないと言える。2期の期末総資産の平均を分母とするため、同一基準で計測できない企業は対象外。  
直近四半期決算におけるROAは、営業利益の今年度見込み、及び、前年度末の総資産と直近四半期の総資産の平均により試算。

配当性向	%	38.7	28.9	36.2	56.8	51.4	
29業種合計	%	43.8	29.2	31.2	33.8	30.1	
順位	位	681	1122	639	212	282	
対象社数	社	3372	3365	3220	3238	3438	
上位からのパーセンテージ	%	20.2	33.3	19.8	6.5	8.2	

- \* 利益超過配当を行っていない黒字企業の (配当総額÷当期純利益) により算出。  
会計原則の1株あたり利益から算出された企業発表数値と異なる場合があることに注意。  
順位対象外: 「利益超過配当企業」、「赤字決算でも配当を行った企業」

DOE	%	2.7	2.9	3.6	4.0	5.4	
29業種合計	%	2.3	2.5	2.5	2.7	2.8	
順位	位	680	622	398	347	222	
対象社数	社	3372	3365	3220	3238	3438	
上位からのパーセンテージ	%	20.2	18.5	12.4	10.7	6.5	

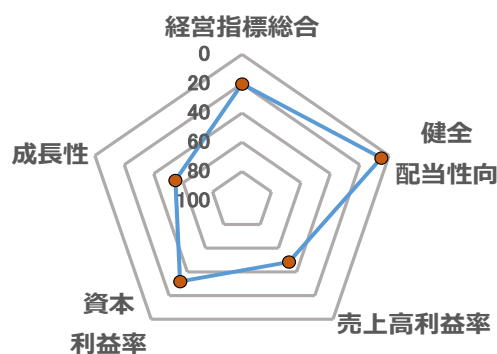
- \* DOE=ROE×配当性向 真の配当性向とも呼ばれる。高い方が良く、この逆数 (1÷DOE) が配当による自己資本 (≒株主資本) の回収期間 (年) となることから外国人投資家も注目している指標。  
2期の期末自己資本の平均を分母とするため、該当期間に自己資本がゼロ以下となった企業は対象外。

「 経営指標総合 」

(29業種全社内)	ポイント	上位から	ランキング	ポイント(全社平均50)					
				30	40	50	60	70	
経営指標総合	56.4	20.2 %	671 位 3326 社中	*****	*****	*****	*****		

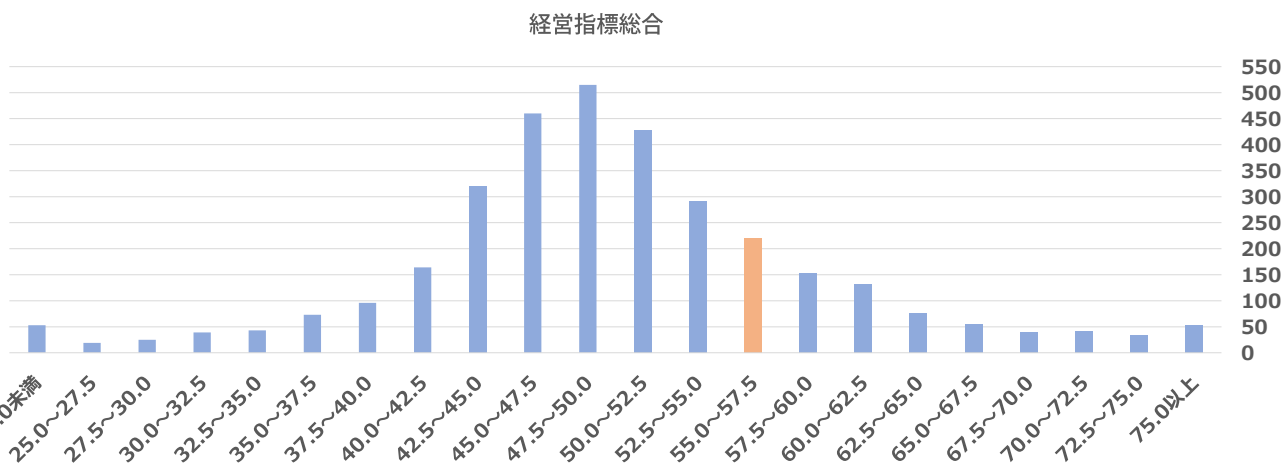
「経営指標総合」を構成する4項目(大項目) (後掲)				ポイント(全社平均50)				
	ポイント	上位から	ランキング	30	40	50	60	70
成長性	48.6	54.7 %	1819 位 3326 社中	*****	*****	*****		
資本利益率	52.9	31.9 %	1061 位 3326 社中	*****	*****	*****		
売上高利益率	48.7	48.4 %	1609 位 3326 社中	*****	*****	*****		
健全配当性向	68.3	5.3 %	176 位 3326 社中	*****	*****	*****	*****	*****

(サービス業内)	ポイント	上位から	ランキング
経営指標総合	56.4	38.1 %	142 位 373 社中
成長性	48.6	65.4 %	244 位 373 社中
資本利益率	52.9	49.1 %	183 位 373 社中
売上高利益率	48.7	55.0 %	205 位 373 社中
健全配当性向	68.3	13.7 %	51 位 373 社中



... 上位30%以内

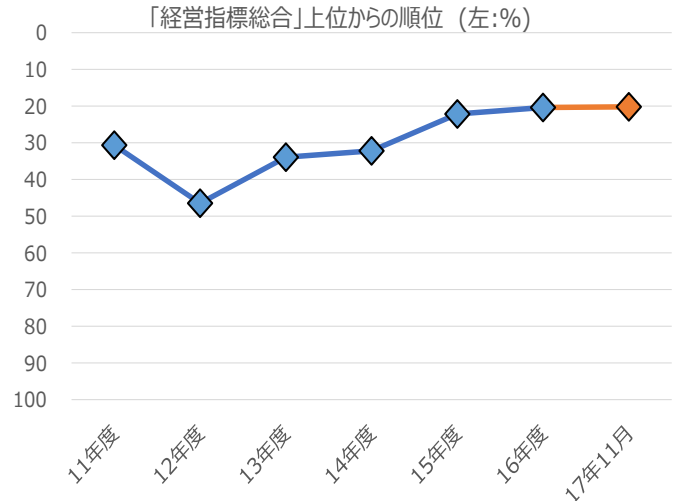
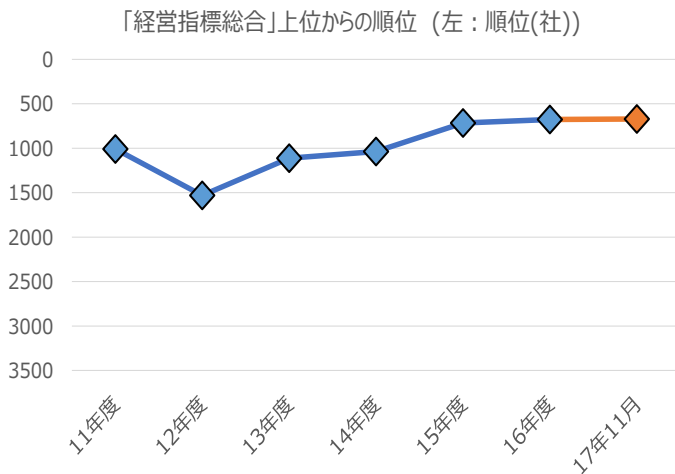
「 経営指標総合ポイント 」 29業種3326社 分布表 (茶色: 同社) (右: 社数)



「 経営指標総合ポイント 」 ヒストリカル推移 順位表 / 上位からのパーセンテージ

決算	11年度	12年度	13年度	14年度	15年度	16年度
ランキング基準日	12年5月	13年5月	14年5月	15年5月	16年5月	17年5月
社数	3292 社	3292 社	3279 社	3220 社	3238 社	3326 社
順位	1009 位	1530 位	1112 位	1037 位	717 位	677 位
上位から	30.7 %	46.5 %	33.9 %	32.2 %	22.1 %	20.4 %

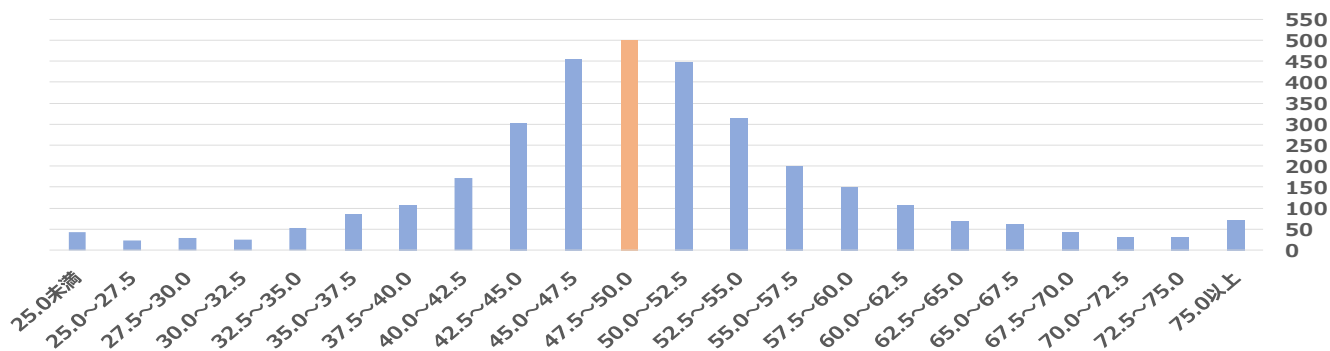
「経営指標総合」ヒストリカル順位推移



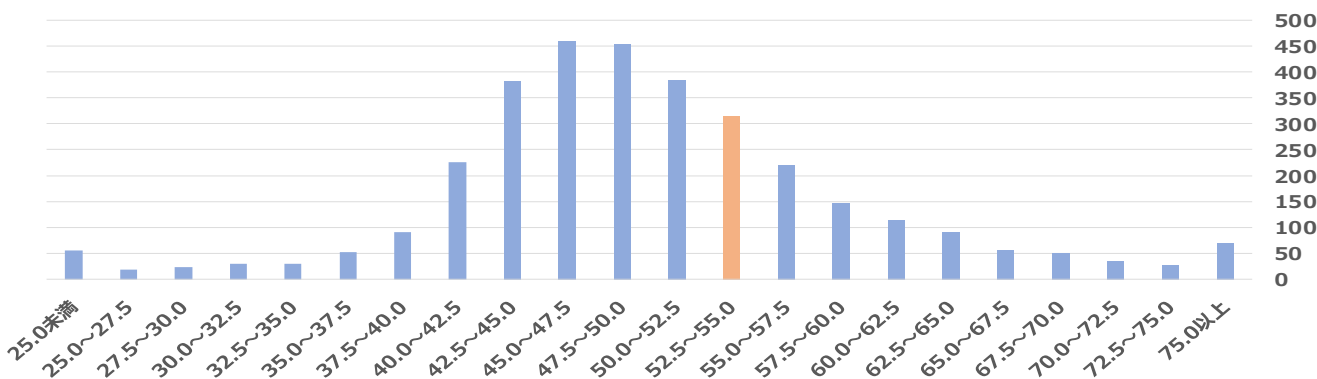
[ 総合コメント (定性評価を含む) ]

- ・ 17年11月基準 (第2四半期決算反映) における同社の「経営指標総合ポイント」は56.4、順位は3326社中、671位である。これは、上位から20.2%と、SC社が上位社と認識する30%内の水準である。同社は15年度確定順位において717位、また16年度確定順位 (17年5月基準) において677位と、過去最高順位を獲得しているが、これを更新したことになる。(P5)
- ・ 「経営指標総合ポイント」を構成する4つの大項目 (「成長性」、「資本利益率」、「売上高利益率」、「健全配当性向」) のうち、最も高いランキングを獲得しているのは「健全配当性向」であるが、17年度確定順位 (18年5月基準レポート) においては、さらなる順位の上昇が期待される。これは構成項目に3期の「(累計) 配当性向」及び「DOE」が反映されることに起因している。同社の配当性向は、15年度以降、36.2%、56.8%、51.4%と非常に高い数値となっているが、17年度の同数値が36.2%を上回ると、3期の「(累計) 配当性向」及び「DOE」の数値が上昇する可能性が高まるためである。(P4 P5 P10)
- ・ また、「ROE」、「ROA」から構成される「資本利益率」も上位から31.9%と、ほぼ上位社に近いレベルにある。(P4 P5 P10)

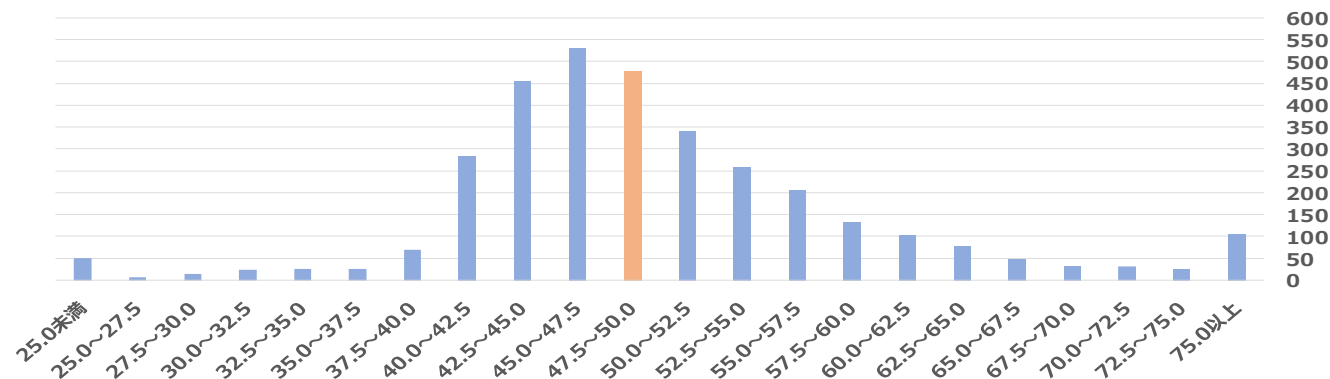
「 成長性 」 29業種3326社 分布表 (茶色:同社) (右:社数)



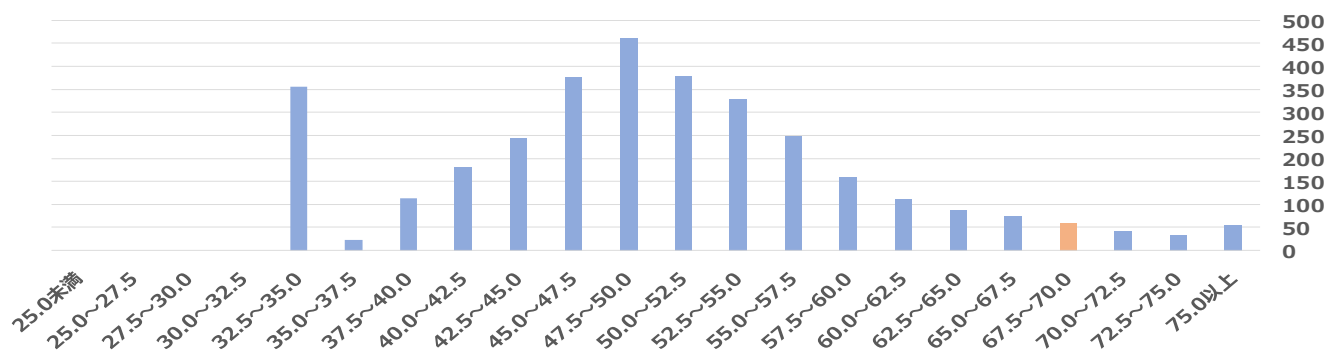
「 資本利益率 」 29業種3326社 分布表 (茶色:同社) (右:社数)



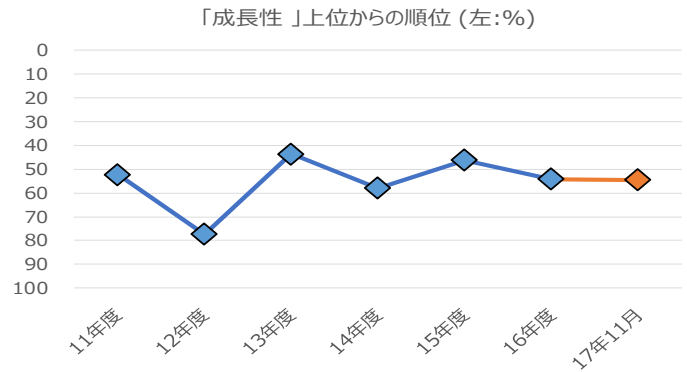
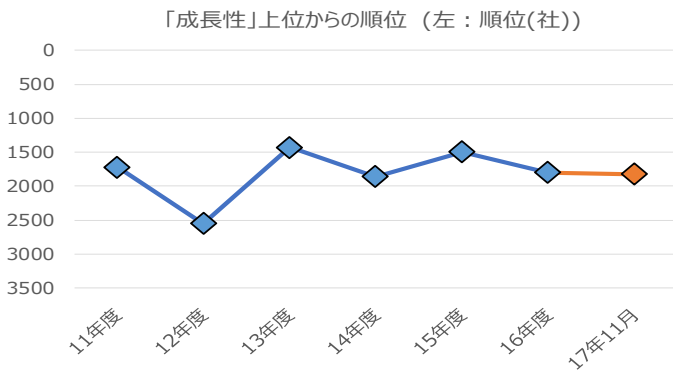
「 売上高利益率 」 29業種3326社 分布表 (茶色:同社) (右:社数)



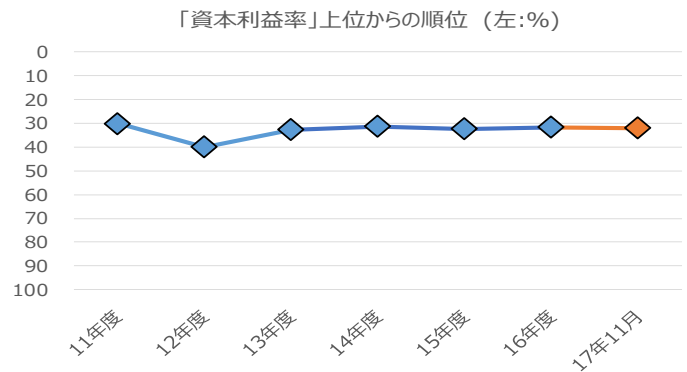
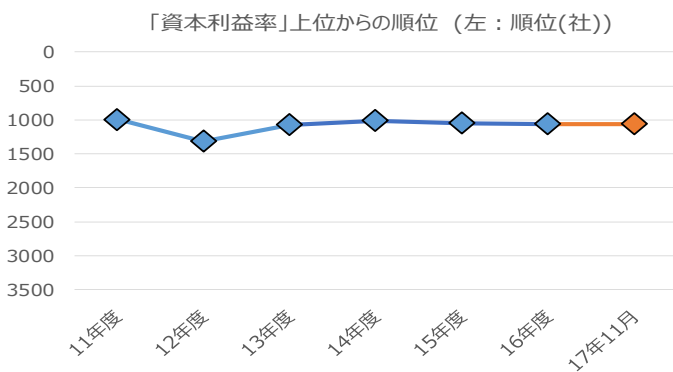
「 健全配当性向 」 29業種3326社 分布表 (茶色:同社) (右:社数)



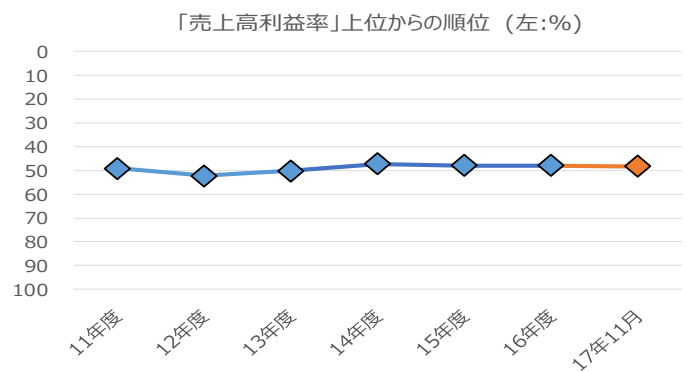
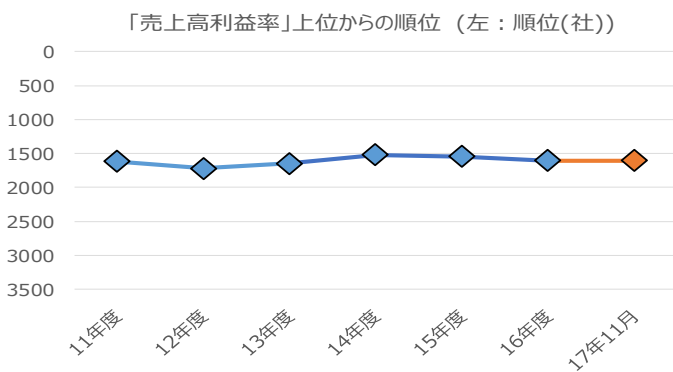
「成長性」ヒストリカル推移 グラフ



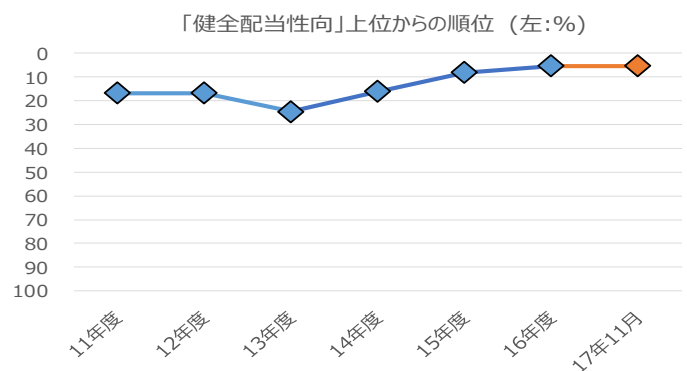
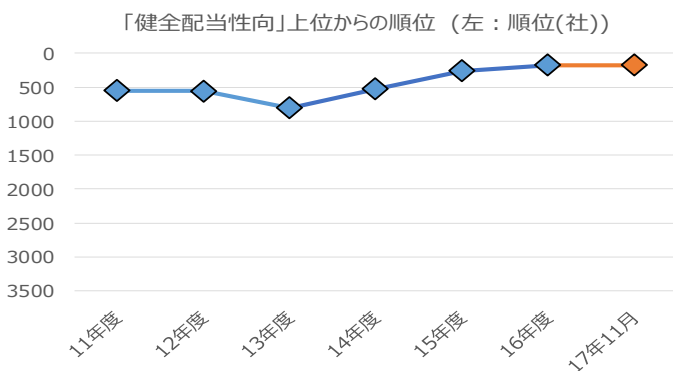
「資本利益率」ヒストリカル推移 グラフ



「売上高利益率」ヒストリカル推移 グラフ



「健全配当性向」ヒストリカル推移 グラフ





経営指標ランキング5分位 (全項目)

	上位から 80%~100%	上位から 60%~80%	上位から 40%~60%	上位から 20%~40%	上位から 20%以内
【 経営指標総合 】… ★				★	

[ 大項目 ] … ☆	上位から 80%~100%	上位から 60%~80%	上位から 40%~60%	上位から 20%~40%	上位から 20%以内
[ 成長性 ]			☆		
[ 資本利益率 ]				☆	
[ 売上高利益率 ]			☆		
[ 健全配当性向 ]					☆

(成長性・中項目) … ●	上位から 80%~100%	上位から 60%~80%	上位から 40%~60%	上位から 20%~40%	上位から 20%以内
<小項目> … ◎					
( 3期 )			●		
< 売上高成長率 >			◎		
< 営業利益成長率 >			◎		
< 経常利益成長率 >			◎		
< 最終利益成長率 >			◎		
( 前期 )			●		
< 売上高成長率 >			◎		
< 営業利益成長率 >			◎		
< 経常利益成長率 >			◎		
< 最終利益成長率 >				◎	
( 今期 )		●			
< 売上高成長率 >		◎			
< 営業利益成長率 >		◎			
< 経常利益成長率 >		◎			
< 最終利益成長率 >		◎			

経営指標ランキング5分位 (全項目) 続き

(資本利益率・中項目) … ●	上位から	上位から	上位から	上位から	上位から
<小項目> … ◎	80%~100%	60%~80%	40%~60%	20%~40%	20%以内
( ROA )				●	
< ROA 3期 >				◎	
< ROA 1期 >				◎	
< ROA 今期 >				◎	
( ROE )				●	
< ROE 3期 >				◎	
< ROE 1期 >				◎	
< ROE 今期 >				◎	

(売上高利益率・中項目) … ●	上位から	上位から	上位から	上位から	上位から
<小項目> … ◎	80%~100%	60%~80%	40%~60%	20%~40%	20%以内
( 前期 )			●		
< 営業利益率 >			◎		
< 経常利益率 >			◎		
< 最終利益率 >			◎		
( 今期 )			●		
< 営業利益率 >			◎		
< 経常利益率 >			◎		
< 最終利益率 >			◎		

(健全配当性向・中項目) … ●	上位から	上位から	上位から	上位から	上位から
<小項目> … ◎	80%~100%	60%~80%	40%~60%	20%~40%	20%以内
( 3期 )					●
< 配当性向 >					◎
< DOE >					◎
( 前期 )					●
< 配当性向 >					◎
< DOE >					◎

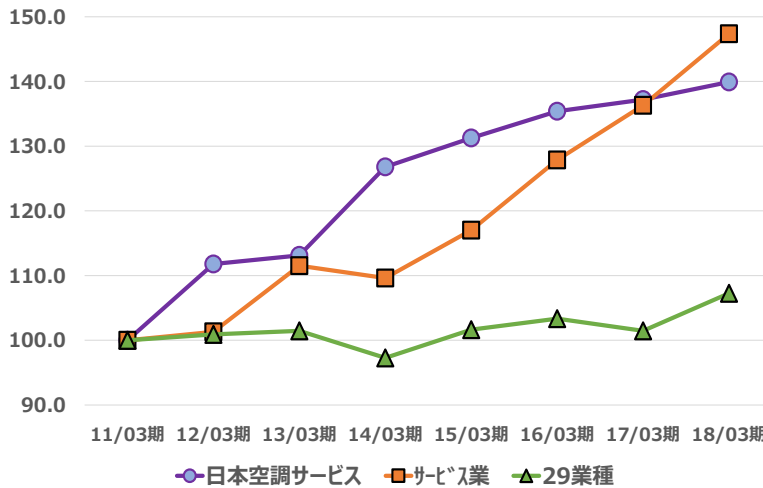
(参考資料)

業種別経営指標ポイント平均

	社数	経営指標総合	順位	成長性	順位	資本利益率	順位	売上高利益率	順位	健全配当性向	順位
水産・農林業	11	47.9	16	48.2	17	49.4	10	47.4	23	49.1	18
鉱業	6	38.8	29	35.5	29	42.3	28	46.6	26	46.1	27
建設業	176	49.8	10	49.9	8	51.8	6	48.9	18	48.8	19
食料品	126	48.7	13	50.1	7	48.0	19	47.6	22	50.4	8
繊維製品	53	44.9	27	45.6	27	43.9	26	47.3	24	49.2	17
パルプ・紙	26	46.3	25	48.1	18	45.9	25	47.0	25	48.6	21
化学	210	50.9	7	49.7	10	50.3	7	53.2	3	50.3	9
医薬品	61	46.0	26	47.1	24	42.8	27	49.3	16	50.0	12
石油・石炭製品	11	52.6	4	51.2	6	49.5	9	52.1	6	55.1	1
ゴム製品	19	51.4	6	49.0	12	52.2	5	55.5	2	48.7	20
ガラス・土石製品	57	47.4	21	49.0	11	47.0	23	49.7	12	47.2	25
鉄鋼	47	46.8	24	48.7	15	46.9	24	48.6	19	47.1	26
非鉄金属	35	49.0	12	51.2	4	48.9	12	49.1	17	47.7	24
金属製品	91	48.3	15	48.9	14	48.8	14	50.2	11	47.8	23
機械	230	50.5	8	49.7	9	49.6	8	52.6	4	50.2	11
電気機器	252	48.3	14	48.0	19	48.4	17	49.6	13	49.6	15
輸送用機器	97	47.1	22	47.6	23	48.4	16	47.8	21	48.2	22
精密機器	49	50.4	9	51.2	5	48.1	18	51.5	9	50.8	5
その他製品	107	49.0	11	47.8	21	48.6	15	49.3	15	51.9	3
電気・ガス業	23	47.5	19	46.6	26	47.9	20	49.4	14	49.8	13
陸運業	63	47.4	20	47.8	20	48.8	13	50.9	10	46.1	28
海運業	14	40.6	28	43.2	28	42.1	29	44.3	29	44.3	29
空運業	5	51.8	5	48.9	13	55.6	2	51.8	8	49.5	16
倉庫・運輸関連業	38	47.6	18	47.0	25	47.8	21	47.9	20	50.8	4
情報・通信業	380	53.4	3	53.8	2	53.0	4	52.6	5	50.2	10
卸売業	314	46.9	23	47.7	22	47.7	22	45.3	28	50.4	7
小売業	335	47.8	17	48.4	16	49.3	11	46.1	27	49.8	14
不動産業	117	57.9	1	57.6	1	56.4	1	58.0	1	50.7	6
サービス業	373	54.0	2	53.1	3	54.1	3	52.0	7	52.3	2
全業種	3326	50.0		50.0		50.0		50.0		50.0	

成長性比較

売上高推移 (11/03月期 = 100)

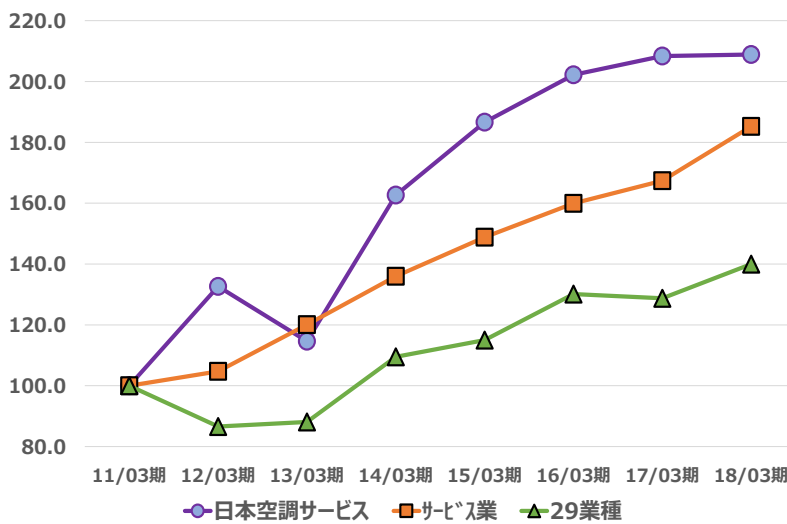


売上高対前期増減率 (%)

	日本空調サービス	サービス業	29業種
12/03期	11.8	1.3	0.9
13/03期	1.2	10.1	0.5
14/03期	12.1	-1.7	-4.1
15/03期	3.5	6.8	4.5
16/03期	3.2	9.3	1.7
17/03期	1.3	6.6	-1.8
18/03期	2.0	8.1	5.7

11/03期 - 18/03期 7期平均成長率	4.9	5.7	1.0
----------------------------	-----	-----	-----

営業利益推移 (11/03月期 = 100)

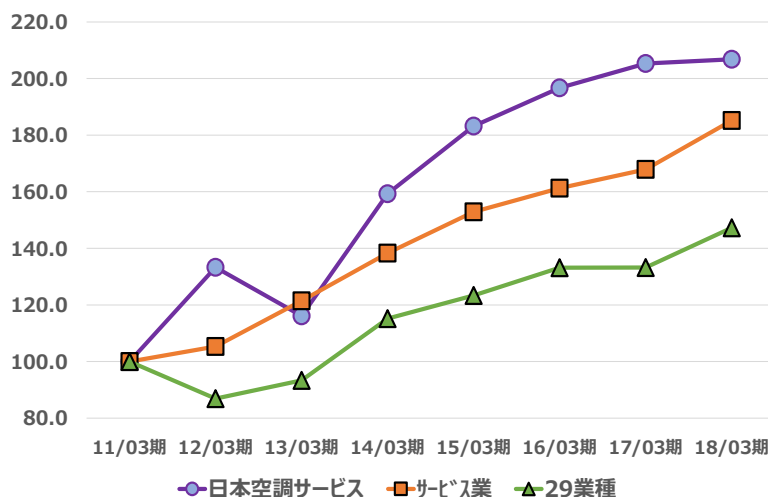


営業利益対前期増減率 (%)

	日本空調サービス	サービス業	29業種
12/03期	32.6	4.7	-13.4
13/03期	-13.6	14.6	1.7
14/03期	41.9	13.3	24.3
15/03期	14.7	9.4	5.0
16/03期	8.3	7.5	13.2
17/03期	3.1	4.7	-1.1
18/03期	0.3	10.7	8.7

11/03期 - 18/03期 7期平均成長率	11.1	9.2	4.9
----------------------------	------	-----	-----

経常利益推移 (11/03月期 = 100)



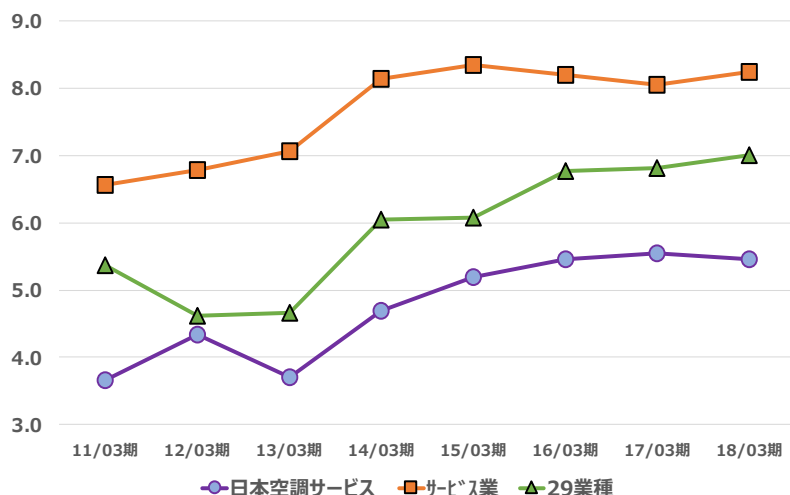
経常利益対前期増減率 (%)

	日本空調サービス	サービス業	29業種
12/03期	33.3	5.3	-13.1
13/03期	-12.8	15.4	7.5
14/03期	37.2	13.9	23.3
15/03期	15.0	10.6	7.1
16/03期	7.4	5.5	7.9
17/03期	4.4	4.1	0.1
18/03期	0.7	10.3	10.5

11/03期 - 18/03期 7期平均成長率	10.9	9.2	5.7
----------------------------	------	-----	-----

利益率比較

売上高営業利益率推移 (%)



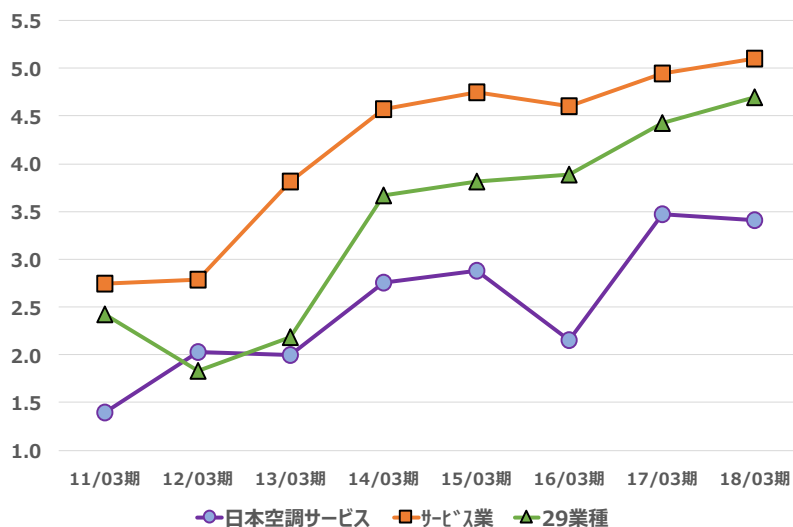
売上高営業利益率推移 (%)

	日本空調サービス	サービス業	29業種
11/03期	3.7	6.6	5.4
12/03期	4.3	6.8	4.6
13/03期	3.7	7.1	4.7
14/03期	4.7	8.1	6.0
15/03期	5.2	8.3	6.1
16/03期	5.5	8.2	6.8
17/03期	5.5	8.1	6.8
18/03期	5.5	8.2	7.0

11/03期 - 18/03期 8期平均	4.8	7.7	5.9
-------------------------	-----	-----	-----

14/03期 - 18/03期 5期平均	5.3	8.2	6.5
-------------------------	-----	-----	-----

売上高最終利益率推移 (%)



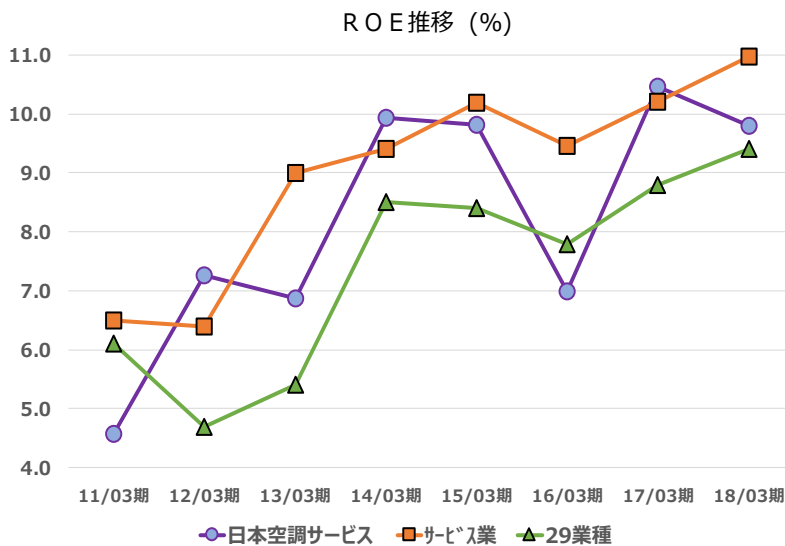
売上高最終利益率推移 (%)

	日本空調サービス	サービス業	29業種
11/03期	1.4	2.7	2.4
12/03期	2.0	2.8	1.8
13/03期	2.0	3.8	2.2
14/03期	2.8	4.6	3.7
15/03期	2.9	4.8	3.8
16/03期	2.2	4.6	3.9
17/03期	3.5	4.9	4.4
18/03期	3.4	5.1	4.7

11/03期 - 18/03期 8期平均	2.5	4.2	3.4
-------------------------	-----	-----	-----

14/03期 - 18/03期 5期平均	2.9	4.8	4.1
-------------------------	-----	-----	-----

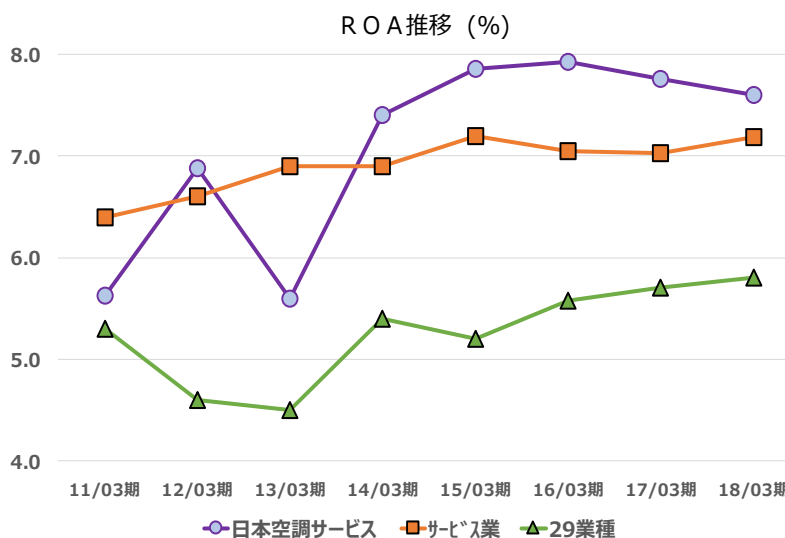
ROE比較



ROE推移 (%)

	日本空調サービス	サービス業	29業種
11/03期	4.6	6.5	6.1
12/03期	7.3	6.4	4.7
13/03期	6.9	9.0	5.4
14/03期	9.9	9.4	8.5
15/03期	9.8	10.2	8.4
16/03期	7.0	9.5	7.8
17/03期	10.5	10.2	8.8
18/03期	9.8	11.0	9.4
11/03期-18/03期 8期平均	8.2	9.0	7.4
14/03期-18/03期 5期平均	9.4	10.0	8.6

ROA比較



ROA推移 (%)

	日本空調サービス	サービス業	29業種
11/03期	5.6	6.4	5.3
12/03期	6.9	6.6	4.6
13/03期	5.6	6.9	4.5
14/03期	7.4	6.9	5.4
15/03期	7.9	7.2	5.2
16/03期	7.9	7.0	5.6
17/03期	7.8	7.0	5.7
18/03期	7.6	7.2	5.8
11/03期-18/03期 8期平均	7.1	6.9	5.3
14/03期-18/03期 5期平均	7.7	7.1	5.5

## ディスクレマー

- ・ 本レポートは、日本空調サービス株式会社（以下、「同社」）とスプリングキャピタル株式会社（以下、「SC社」）の契約に基づき、SC社が作成したものである。同社は、本レポートの作成にあたり、定性情報、経営指標ランキングに採用されている経営指標、比較レポートに採用されている業種区分（または同業区分）等、全ての項目において同社の恣意性を排斥し、SC社の基準によることを承諾したうえで、契約を行っている。
- ・ 本レポートは、客観的な視点に立った経営指標ランキングを企業がモニタリングすることを目的に作成されており、投資の勧誘等を意図したものではない。そのため、投資の判断、投資の行為は投資家自らの意思で行われることであり、同社及びSC社は、その行為、結果等に一切責任を負わない。
- ・ SC社は、本レポートの配布について、同社に制限を定めないが、経営指標ランキング、及び比較レポートに関する全てのデータの著作権を含む知的所有権はSC社に帰属する。そのため、本レポート閲覧者などが、SC社の許可なく、本レポート及びデータ等を無断で掲載、転載、公表する等の行為（電磁媒体による行為も含む）を一切禁止する。

## 比較レポートに関するディスクレマー

- ・ P 12～P 14において、「成長性」、「利益率」、「ROE」、「ROA」の推移比較を「29業種」、及び東証業種区分における同業に対して行っている。ここにおける、「ROE」、「ROA」の数値はP 4において用いたものと一致しているが、「成長性」、「利益率」については、2013年度から2016年度まで継続して本決算を発表している企業のみを対象とし、2017年度までの5期に亘り、「成長性」、「利益率」の比較が行えるよう、2016年度確定版（2017年5月基準）より変更を行っている。そのため、P3とはデータの対象企業数が異なっている。
- ・ また、「ROE」、「ROA」については、P 4「簡易版ファクト・シート」のそれぞれの項で説明しているSC社基準により比較を行っている。

## 経営指標総合ランキングに関するディスクレーム

- ・ 本レポートにおける全業種とは、東証33業種区分のうち会計基準の違う金融4業種（銀行・証券商品・保険・その他金融）を除いた29業種であり、2017年3月末日に普通株式が日本市場において上場している全企業を対象としている。また、成長性、ROA、ROE等の算出において直近4事業年度の本決算数値を用いるため、同期間において、本決算を発表していない企業、1度でも自己資本がゼロまたはマイナスとなった企業、及び、決算を日本基準に引き直す際に会社発表決算数値から合理性のある数字を算出できない企業、2017年5月19日までに2016年度の決算短信を開示できなかった企業は対象外としており、ランキング対象社数は3326社である。
- ・ 本レポートに用いている2017年度の数値は、①企業による決算発表数値、②企業による見込み、③スプリングキャピタル社（以下、「SC社」）見込みの優先順位で採用している。本2017年度第2四半期レポート（2017年11月基準）における2017年度見込みで、③SC社見込みを採用している企業数は37社である。
- ・ 本レポートは、今後、2017年度第3四半期（2018年2月基準）レポートが、基準（月）の翌月に作成され、2017年度確定レポートは、2018年5月基準により翌月作成される予定である。
- ・ 本レポートにおける「経営指標総合」（SC社ポイント）は、大項目である「成長性」、「資本利益率」、「売上高利益率」、「健全配当性向」の総合評価点であり、各配分は30%、25%、20%、25%となっている。
- ・ 各大項目を構成する中・小項目はP9、P10に記載している。また、各小項目は、最高偏差値80、最低偏差値20となるように極端な値（極値）の補正を行っている。また、中項目、大項目は小項目に基づくSC社ポイントであり補正は行っていないが、数度の偏差値を求める作業により、大項目のSC社ポイントの平均点は50となっている。
- ・ 本レポートにおける企業決算データはSC社が保有しているものであるが、一部の数字についてはSC社が契約している情報ベンダーの数字と検証を行い、正確性を高めている。しかし、その完全性をSC社は保証するものではない。尚、本レポートに記載されている内容は、資料作成時におけるものであり、予告なく変更されることがある。